

あかつき 暁

あかるく かがやく つしまの きぼうのおか

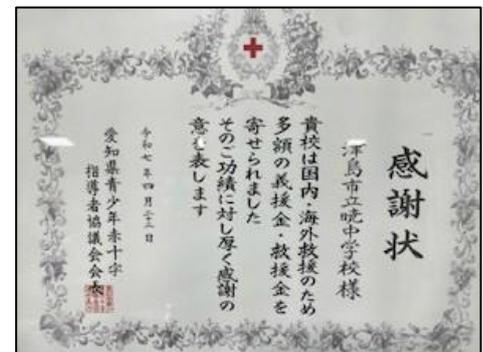
津島市立暁中学校便り 4号

令和7年5月7日(水)

「気づき」「考え」「実行する」

4月22日(火)に暁中学校が、日本赤十字社の社長と愛知県青少年赤十字社から感謝状を贈呈されました。これは、生徒会が中心に取り組んできた義援金や救済金といった募金活動への貢献が認められたからです。

青少年赤十字は、児童・生徒が赤十字の精神に基づき、世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう、日常生活の中での実践活動を通じて、いのちと健康を大切に、地域社会や世界のために奉仕し、世界の人びととの友好親善の精神を育成することを目的としています。この目的を達成するために、「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」の3つの実践目標を掲げています。また、生徒の主体性を育むために「気づき」「考え」「実行する」という態度目標を掲げています。地域や世界の人びとの平和や福祉に貢献するような活動を、生徒会を中心に考え、実行していきましょう。



凡事徹底

暁中学校の校内を見回っていると生徒昇降口の靴のかかたが本当に見事に整っています。これは、体育館や特別教室へ移動した際のスリッパやトイレのスリッパも同様です。昔からしつけの一つに「履物をそろえる」があります。履物をそろえる(丁寧に扱う)ことは、自分や他者を大切にするにつながると考えます。整える動作そのものが、自分の気持ちをすっきりとさせ、環境も整うことで心地よく生活できるのではないのでしょうか。これも「凡事徹底」の成果!



【自転車も整っています】

【紹介したい言葉】

岐阜聖徳学園大学 玉置崇先生が校長時代に話された言葉

「ABCDの原則」 A 当たり前のことを B バカにしないで C ちゃんとやれる人が D できる人

※ 凡事徹底と同じ言葉だと考えます。みなさんにとっての「当たり前」には何があるかをぜひ考えてみましょう。そして、それを実行できる人になってください。ただし、一つ気を付けてほしいことがあります。それは、自分自身の正義感「こうすべき」が強すぎるとトラブルも生じることです。